

みずほCustomer Desk Report 2022/08/05号(As of 2022/08/04)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	133.67 AUD/USD
TKY 9:00AM	133.93	1.0157	136.03	1.2140	0.6937
SYD-NY High	134.42	1.0254	136.89	1.2220	0.6988
SYD-NY Low	132.77	1.0154	135.67	1.2065	0.6936
NY 5:00 PM	132.99	1.0247	136.25	1.2158	0.6968

	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	32,726.82	▲ 85.68	日本2年債	▲0.0900%	0.0000%
NASDAQ	12,720.58	52.42	日本10年債	0.1700%	▲0.0200%
S&P	4,151.94	▲ 3.23	米国2年債	3.0468%	▲0.0215%
日経平均	27,932.20	190.30	米国5年債	2.7964%	▲0.0313%
TOPIX	1,930.73	▲ 0.04	米国10年債	2.6928%	▲0.0127%
シカゴ日経先物	27,890.00	▲ 105.00	独10年債	0.8060%	▲0.0655%
ロンドンFT	7,448.06	2.38	英10年債	1.8865%	▲0.0205%
DAX	13,662.68	75.12	豪10年債	3.1590%	0.0620%
ハンセン指数	20,174.04	406.95	USDJPY 1M Vol	11.23%	▲0.49%
上海総合	3,189.04	25.36	USDJPY 3M Vol	10.92%	▲0.09%
NY金	1,791.28	25.99	USDJPY 6M Vol	10.34%	▲0.07%
WTI	88.54	▲ 2.12	USDJPY 1M 25RR	▲0.43%	Yen Call Over
CRB指数	281.21	▲ 0.51	EURJPY 3M Vol	12.37%	▲0.15%
ドルインデックス	105.69	▲ 0.81	EURJPY 6M Vol	11.86%	▲0.22%

東京	東京時間のドル円は133.93レベルでオープン。朝方に134円台まで上昇を見せるもその後は売りに押されて133円台まで再び下落。売りが一巡すると徐々に値を戻す展開となり134.27レベルで海外へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、134.27レベルでオープン。方向感のない推移をしていたが、昼に英中銀が予想通り0.5%利上げを実施しポンドが売られる中、ポンド円の下落につれてドル円も133.73円まで売られ133.80レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	ドル円は海外市場で134.42まで戻す局面もあったものの、英中銀が50bpの利上げを発表する一方、次回も50bpが妥当になるわけではないことを示唆し、長期のレセッション入りの可能性の言及もあり、ポンド円が下落する動きにドル円は連れ安となり、133.80レベルでNYオープン。朝方は、海外市場の流れを引き継ぎ133.17まで下落する。米新規失業保険申請件数は予想と一致しドル円の反応は限定的となったが、その後大きく下落していたポンド円が下げ渋る中、ドル円も133.78まで戻す。しかし、明日の米雇用統計を控え、ここ数日のFedメンバーの効派な発言を受け上昇していた米金利が懐疑的な見方から低下する動きに、ドルが再び売り戻され、ドル円はじりじりと上値を切り下げ、マスター・クリーブランド連銀総裁が「金利が4%をやや超えることを書き留めておく」等の発言が伝わるもののドル売りが継続し、一時132.77まで下落し、132.99レベルでクローズした。一方、ユーロドルは海外市場で1.0198まで戻すものの、上値は重く、1.0176レベルでNYオープン。朝方は、狭いレンジでの推移が暫く続いたものの、明日の米雇用統計を控えた調整から米金利が低下する展開に、ユーロドルは下値を切り上げ1.0234まで戻す。午後もしり高推移が続き1.0254まで戻し、1.0247レベルでクローズした。

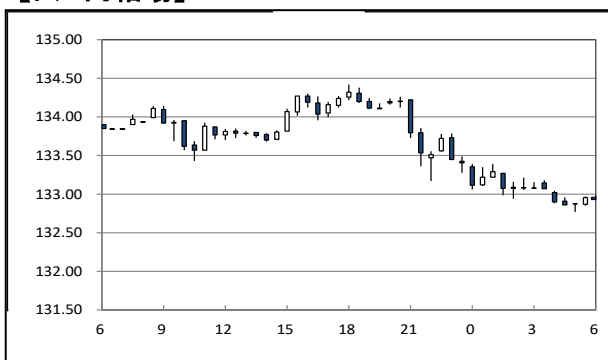
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
8月4日	10:30	豪 貿易収支	6月 A\$17670m	A\$14000m
	15:00	独 製造業受注(前月比)	6月 -0.4%	-0.9%
	21:30	米 貿易収支	6月 -\$79.6b	-\$80.0b
	21:30	米 新規失業保険申請件数	30-Jul 260k	260k

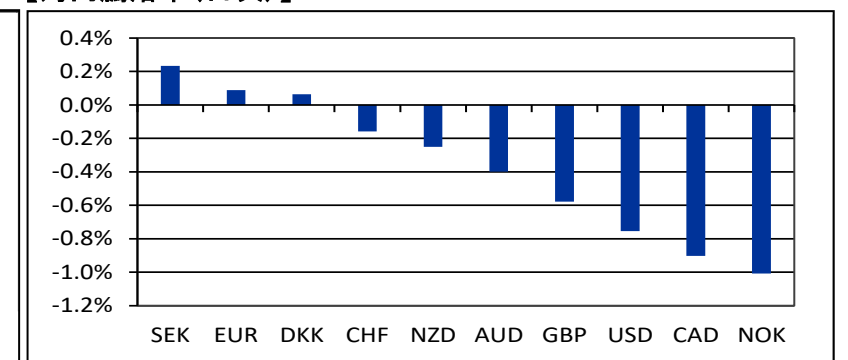
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
8月5日	14:00	日 景気一致指数・速報	6月 -	94.9
	15:00	独 鉱工業生産(季調済/前月比)	6月 -0.3%	0.2%
	21:00	米 バーキン・リッチモンド連銀総裁 講演	-	-
	21:30	米 非農業部門雇用者数変化	7月 250k	372k
	21:30	米 失業率	7月 3.6%	3.6%
	21:30	米 平均時給(前月比/前年比)	7月 0.3%/4.9%	0.3%/5.1%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	132.00-134.50	1.0150-1.0350	135.00-137.80

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は下落する展開。ドル買い戻しの動きに一時134円台を回復するも、NY時間に入ると、翌日の米雇用統計を控えた調整から米金利低下とともにドル売りの動きが強まり、132.99レベルでクローズ。本日のドル円は底堅い推移を予想。インフレへの警戒からFRB高官によるタカ派コメントが今週相次いでおり、日米金利差からドル買戻しが入りやすいとみる。本日は米雇用統計に注目。米雇用はこれまで堅調さを維持、米失業率は約50年ぶりの低水準で、労働需給は引き締まった状況。本日の経済指標でもそれを確認する内容となれば、インフレ懸念から9月会合での75bp利上げが意識されて、ドル円の反発上昇に弾みがつきそうだ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 山岸・小林